

令和5年度 第1回学校評価アンケート集計結果について

保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
夏休み前には、本校の教育活動の見直し・改善のためのアンケートに御協力いただき、ありがとうございました。以下のとおり、結果をまとめましたのでお知らせいたします。

※評価段階はすべて「はい」「どちらかといえば、はい」「どちらかといえば、いいえ」「いいえ」の4段階です。学校経営方針（グランドデザイン）の目標は、「はい」と「どちらかといえば、はい」を合わせた割合となっています。

知(確かな学力をつける)

○授業で分からないことや疑問に思ったことを、先生や友達に聞いている
目標 90%
児童 88.3%
保護者 81.1%

○授業が分かっている
目標 95%
児童 93.1%
保護者 92.3%

○授業でタブレットやパソコン、書画カメラを使っている
目標 90%
児童 71.7%
保護者 78.1%

本校では、「学びに夢中になる子」を目指し、児童が自ら課題を見付け、仲間と協働して解決していく授業を大切にしています。今回の結果から、分からないことはそのままにせず、分かるという実感がもてるように取り組んでいく必要があると感じました。後期には目標値を上回れるよう、よりよい授業づくりを進めてまいります。ICT機器の使用については、使用頻度よりも、どの授業のどの場面で使用すると効果的かを考えて使用しています。そのことが結果にあらわれたと考えられます。

安心・安全な環境づくり

○学校が楽しいです
目標 96%
児童 95.5%
保護者 98.0%

○困った時、相談できる人がいる
目標 90%
児童 88.5%
保護者 96.7%

○交通安全に気を付けて登下校できる
目標 98%
児童 97.2%
保護者 93.6%

安心・安全な環境づくりは、学校の教育活動の基盤となります。すべての児童にとって、学校が安心して楽しく過ごせる場所となってほしいという思いから、目標値を高く設定しました。3項目とも目標値まであと一歩という結果でしたが、多くの児童にとって学校が楽しく過ごせる場となっていることが確認できました。これからも全職員で「すべての児童にとって安心・安全な環境づくり」を目指すとともに、児童が学校で楽しく学べるよう「魅力的な学校づくり」を行ってまいります。

徳(豊かな心を育む)

○自分にはよいところがある
目標 85%
児童 84.8%

○あったか言葉をつかっている
目標 88%
児童 89.6%
保護者 84.5%

○クラスの友達と上手に関わることができる

目標 84%
児童 95.7% 保護者 94.6%

多くの児童が、友達と上手に関わりながら学校生活を送っていることが分かりました。「自分にはよいところがある」の項目については、児童が自信を持って取り組んだり先生や友達から認められたりする場面を増やしていき、児童の自己肯定感を高めるよう工夫してまいります。言葉遣いについては、目標値は超えています、より100%に近づけていきたい項目です。いつでも正しい言葉遣いで話したり、あったか言葉がつかえたりするよう、声掛けをしていきますので、御家庭でも御協力をお願いいたします。

体(健やかな生活をつくる)

○自分の目標をもって運動している
目標 89%
児童 86.1%

○睡眠時間の確保ができています
目標 83%
児童 83%
保護者 90.3%

○あいさつを自分からできる
目標 88%
児童 90.9%
保護者 85.2%

○自分がされて嫌な事を人にしない
目標 88%
児童 90.1%
保護者 94.1%

挨拶、睡眠時間、他への思いやりの項目は目標値を上回っています。これは、御家庭で日頃からお子様への声掛けや見守りをしてくださっている結果だと思えます。保護者の皆様のおかげで、児童が健やかな学校生活を送ることができています。いつもありがとうございます。後期には、スポーツフェスティバルや持久走記録旬間などの体育的行事が計画されています。児童が自分の記録に挑戦し、達成感を味わえるよう取り組んでまいります。

○登下校時の荷物を減らすよう工夫しています

児童の学習用具は、教科書、ノート、文房具、タブレット、体操服などがあり、毎日全部持ち帰るのは大変です。教科書類については「家に持ち帰るもの」と「学校に置くもの」を分けています。また、習字セットや絵の具セットなどは、筆やパレットだけを持ち帰るよう声掛けをしています。今後も、児童の登下校時の荷物が負担にならないように配慮してまいりますので、御理解・御協力をお願いいたします。

○個人情報への配慮に努めます

本校では、個人情報への配慮として、健康診断の結果や発育測定の結果などは、個別にプリントでお知らせしています。また、配布する時には担任が直接児童に渡すように努めています。これからも継続して、一人一人を大切にされた教育活動を進めてまいります。

